

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターぐるんばさか(保育所等訪問支援)		
○保護者評価実施期間	2025年1月6日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年1月6日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	2
○訪問先施設評価実施期間	2025年1月6日		～ 2025年2月7日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・発達支援に関する専門的な知識のある職員が訪問し、子どもさんの障害特性や気づき等を踏まえた助言を行っている。	・子どもさんの障害特性を軸に、保育園や学校でも取り組みやすい環境設定や支援の助言を行うようにしている。 ・法人内外の研修に積極的に参加している。また、研修受講後は、研修内容について職員間で共有し、職員全体でスキルアップ出来るようにしている。	・今後も積極的に研修等に参加し、職員一人一人のスキルアップに努める。
2	児童発達支援や放課後等デイサービスを利用されているため、子どもさんの状態を把握したうえで保育所等訪問支援を行うことが出来る。	・事業所で把握している子どもさんの障害特性や理解を基に、保育園や学校での課題についてアドバイスをしている。 ・事業所で手立て等を活用して出来ていることや出来るようになったことを、所属する保育園や学校で活用できるようにしている。	・事業所と保育園等での子どもさんの様子について、積極的に情報共有を行っている。 ・事業所内での課題に対する支援だけでなく、地域(外出時、保育園や学校での活動)の中でも自立的に取り組むことが出来るような、手立てや支援を検討し、取り入れていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	これまで地域の中でサービスが提供できる事業所がなかったこともあり、保育所等訪問支援の取り組みや目的等があまり知られていない。	・保護者の方や保育園、学校等と連携をする中で、保育所等訪問支援を活用しているケースは少しずつ増えているところである。	・今後も、保育所等訪問支援の取り組みや効果を実感していただけるよう、積極的に関係機関との連携を図っていく。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターぐるんばさか(保育所等訪問支援)

公表日 2025年2月14日

利用児童数 2025年1月31日(3名)

回収数

1

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				1		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。				1		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。				1		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。				1		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。				1	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1				
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。				1	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1				
	28	事業所の支援に満足していますか。	1				今後も支援と助言をお願いしたいです。 ・子どもさんの実態を踏まえながら、保護者の方や訪問先施設等のニーズに沿った支援を行います。

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	2025年 2月 14日
児童発達支援センターぐるんぱさか(保育所等訪問支援)	利用児童数	2025年1月31日(3名) 回収数 1

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1				・子どもさんの実態に合わせて、保育所等の活動や環境にも考慮した助言を行います。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1				・的確な助言が出来るよう、日々知識や技術向上に努めます。
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1				
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1				・課題や困りごとが軽減されるよう、連携を図ります。
5 事業所からの支援に満足していますか。	1				・今後も、保護者の方や保育所等の職員のニーズに沿った支援を行います。
その他のご意見	ご意見を踏まえた対応				
	・地域の中で中核的な役割を担っていけるよう、関係機関等と連携しながら支援を進めていきます。				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターぐるんぼさか(保育所等訪問支援)					公表日	2025年 2月 14日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	<input type="radio"/>					
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		・職員の専門性向上のため、法人内外の研修に参加する機会を設けている。	・継続的に事業所内で研修を行ったり、外部研修に積極的に参加します。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		・課題や改善案について、職員間で協議している。	・各職員が改善の意識を持って取り組み、職員全体で協議できるようにする。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			・日常的に保護者の方のニーズを聞き取りながら、改善対応に努めます。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			・継続的に従業員のニーズ等を聞き取りながら、改善対応に努めます。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		・法人全体で協議、検討します。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		・定期的に法人内研修や講師による研修を受けられる機会が設けられている。	・今後も職員の専門性を高めていくために、積極的に研修に参加します。 ・研修受講後は、事業所内全体で共有し、支援方法などを検討したりする機会を設けます。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・子どもさんへのアセスメントを行い、保護者の方への聞き取り等も踏まえながら、子どもさんに合わせて個別支援計画を作成している。	・継続的にアセスメントを行い、子どもさんの様子や課題、保護者の方のニーズを踏まえながら支援を行います。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		・管理責任者以外の職員も支援計画の内容を検討している。	・今後も、職員間で子どもさんの状況などを整理し、支援を検討していきます。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>		・訪問時には、子どもさんの行動観察だけでなく、普段の子どもさんの様子や課題について聞き取りを行っている。	・今後も、訪問先施設や学校等のニーズを聞き取りながら、支援計画作成に努めます。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・支援計画を職員間で共有し、それをもとに支援を行っている。	・支援の変更や追加がある場合には、職員間で共有し、一貫した支援を行います。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		・事業所内での共通の様式で、項目や評価表に沿って確認している。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		・園で設定された様式を使い、各領域ごとに細分化した内容で個別支援計画を作成している。	・今後も、子どもさんの様子や保護者の方のニーズを踏まえて、各領域での個別支援計画を作成します。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・朝礼を行い、職員間で支援の内容や役割分担、子どもの情報を共有している。	・子どもさんや予定について情報共有を行い、一貫した支援を行います。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・週に一度のミーティングで、支援の振り返りや今後の支援についての検討をしている。	・今後も、定期的に振り返りを行い、今後の支援に繋げていきます。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			・ケース記録と併せて、定期的に支援の振り返りを行います。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>					
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>						

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・今後、就学を予定している子どもさんについて、関係機関で情報共有の会議を行う予定である。	・今後も、就学時の移行の際には、関係機関と情報共有の場を設け、スムーズな移行に努めます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・送迎時に直接お話ししたり、連絡帳等のやり取りを通して子どもさんの状況等の情報を共有している。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・定期的な懇談と併せて、必要に応じて面談を行っています。	・保護者の方が、子どもさんの障害特性の理解や支援方法等の情報が得られるような場を設定していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・利用前の契約時に、書類を用いて説明している。	・必要に応じて、利用開始後も必要な内容について説明を行います。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・懇談時に保護者の方のニーズや現状の聞き取りを行い、支援計画の確認を行っている。	・今後も、子どもの実態や保護者の方のニーズを踏まえて支援計画を作成します。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		・個人懇談や面談を行い、必要に応じて家庭訪問を行っている。	・今後も、個人懇談や面談等を行い、保護者の方からの相談に応じ、支援していきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	○		・保護者の方からのニーズに合わせて、機会の設定等を検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・担当者を配置している。	・受け付けた内容については書面で記録し、対応や改善方法を職位全体で協議・共有します。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・法人ホームページのブログに活動の様子等を発信している。	・月の予定や活動の様子を定期的に発信し、保護者の方に様子を知っていただけるようにします。
訪問先施設への	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・写真の使用に関して事前に確認を行い、書面で同意を得ている。	・職員全体で意識して取り扱います。また、適切な取り扱いについて協議します。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・それぞれの子どもの理解に合わせた手立てを活用しながら支援している。	・子どもさんの理解やスキルに合わせて、継続的にコミュニケーションの支援を行います。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・訪問や電話等で、訪問先からの相談等に応じています。	・今後も、必要な助言や支援を行うことが出来るよう、対応を整えていきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・子どもさんの行動観察後や後日日程調整を行い、カンファレンスを行っている。	・今後も、支援実施後はカンファレンスを行い、状況整理や助言等を行います。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・訪問後は、家族等へ子どもさんの様子や今後の支援の方向性等を支援計画を用いて確認している。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、書面で同意を得ている。	・職員全体で意識して取り扱います。また、適切な取り扱いについて協議します。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・訪問先施設のニーズに合わせて助言等を行うように努めている。	・今後も、訪問先施設と信頼関係を築きながら、ニーズに沿った助言に努めます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・感染症対策や対応について協議している。	・感染症や緊急時の対応についてのマニュアルを、協議し作成します。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			・子どもさんの安全確保の取り組みについて、保護者の方に周知していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・毎週のミーティングで、ケガやヒヤリハットがあれば共有し、対策を検討している。	・ケガやヒヤリハットへの対応を職員全体で共有し、再発防止に努めます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・研修の機会を定期的に設定している。	・今後も継続的に研修に参加し、職員一人一人が意識していけるようにしていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・必要な対応について保護者の方に説明し、了承を得ている。	・必要な対応がある場合には、保護者の方への説明を行います。 ・事業所全体で協議し、子どもさんの障害特性や理解に合わせた支援を行います。